

2026 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社モバイルファクトリー
代表者名 代表取締役 宮寫 裕二
(コード：3912 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 兼 計数管理部部長 永久保 英之
(TEL. 050-1743-6211)

和解契約の締結に関するお知らせ

当社が片岡夏輝氏（以下「片岡氏」といいます。）に対して提起しておりました株式譲渡契約に基づく損害補償等請求訴訟（以下「本件事件」といいます。）、及び片岡氏が当社に対して提起しておりました株式譲渡契約に基づく追加対価の支払請求訴訟（以下「本件反訴事件」といいます。）につきまして、このたび、当社と片岡氏との間で、裁判外において和解契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本和解により、当社と片岡氏との間の一連の紛争は解決することとなります。本和解により、当社と片岡氏との関係は解消されることとなりますが、当社及び片岡氏は、今後、それぞれが自らの有する技術力・ノウハウに一層磨きをかけ、更なる発展・成長を目指してまいります。

記

1. 訴訟の提起から和解に至るまでの経緯

2024 年 3 月 19 日付「訴訟提起に関するお知らせ」で開示したとおり、当社は、同日片岡氏に対して、損害補償請求訴訟を東京地方裁判所に提起いたしました。また、2024 年 8 月 28 日付「当社に対する訴訟（反訴）の提起に関するお知らせ」で開示したとおり、片岡氏は、2024 年 8 月 13 日、当社に対し、株式譲渡契約に基づく追加対価の支払請求訴訟を反訴提起していました。

その後、東京地方裁判所において、審理が進められておりましたが、裁判所により開示された心証、Suishow 株式会社や片岡氏の保有する当社株式の取扱いを含む和解条項の妥当性、裁判の長期化による事業等への影響等を総合的に判断し、今般、裁判外での和解をいたしました。

2. 和解契約が成立した年月日

2026 年 10 月 1 日（木）

3. 和解の相手方

片岡氏

4. 和解の内容

本和解により、片岡氏は当社に対し解決金を支払う予定です。

また、本和解に基づき、当社と片岡氏との間の関係及び Suishow 株式会社との資本関係を整理することも合意されたため、片岡氏が保有する当社株式については所定の方法により処分され、当社が保有する Suishow 株式会社の全株式については片岡氏に譲渡する予定です。

当社は、片岡氏から解決金を受領した後、本件事件を取下げ、これと引き換えに片岡氏も本件反訴事件を取下げます。

その他の和解内容につきましては、和解契約の秘密保持条項に基づき、開示は差し控えさせていただきます。

5. 今後の見通し

当社は、本和解に基づき解決金を受領する予定であるところ、片岡氏が本件反訴事件の取下げを行った場合、追加対価として計上済みの未払債務の戻し入れが生じることが見込まれます。

当社は、当該解決金及び当該未払債務の戻し入れにより生じる利益の合計額を、2026年12月期の連結財務諸表において特別利益として計上する予定です。なお、当該特別利益の合計額は、直前連結会計年度（2025年12月期）の親会社株主に帰属する当期純利益の30%を上回ることが見込まれております。

その他の和解契約に基づく権利行使又は義務の履行に伴う当社の連結業績への影響につきましては、現在精査中であります。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上